

WOTA



主力製品 分散型水循環システム

- 本社所在地：東京都中央区
- 事業概要：小規模分散型水循環システム及び水処理自律制御システムの開発・製造・販売
- 常時使用する従業員：147名
(2026年2月時点)
- 現在の売上高：20億円
(2024年12月期)
- 法人番号：2010001163792
- Web：https://wota.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
前田 瑤介

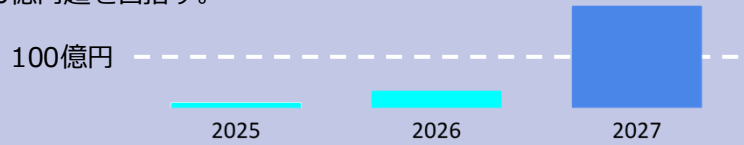
水問題を構造からとらえ、解決に挑む。

2030年に世界の淡水需要が供給を約4割上回ると予測される中、国内でも人口減少や既存設備の老朽化により、上下水道インフラの持続可能性が喫緊の課題となっています。WOTAは、この構造的課題に対し、水処理の自律制御技術を用いた小規模分散型水循環システムの社会実装を推進しています。従来の大規模集中型インフラと、地域条件に適した小規模分散型を組み合わせる「水インフラのベストミックス」を確立することで、国内外の多様な水問題を解決し、持続可能な水循環基盤の構築に寄与します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

短期的には、防災向け水循環システムの社会配備加速、および、国内自治体の上下水道財政課題解決を中心に、2027年の売上高100億円超を目指す。



課題

- ・国内外における分散型水循環システムの需要拡大に対応するための開発・生産能力の更なる向上
- ・水循環システムの広域互助プラットフォームを構築し、官民連携による社会配備加速（2026年3月時点で16道府県およびDMATと協定締結済）
- ・国内外への普及加速に資するオペレーション体制・コストの確立

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・量産技術の高度化および技術検証の内製化などを通じた製品開発能力・改良能力・生産性の向上
- ・生産関連投資を通じた生産能力およびコスト競争力の向上
- ・防災向け水循環システムに関する広域互助プラットフォームの全国都道府県への展開による社会基盤化
- ・自治体における上下水道インフラの集約型・分散型ベストミックス計画の策定支援

実施体制

- ・自社ラボにおける開発能力および生産性向上を目的としたラボ拠点（本社機能併設）の移転・拡張および開発設備の拡充
- ・製品の生産能力やコスト競争力向上を目的とした金型投資および生産管理システムなどの導入
- ・開発および自治体営業の生産性向上を目的としたクラウド・AI基盤の整備ならびにソフトウェア開発体制の整備

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです